

カラフル

2021.10 No. 4

読書の秋です



10月12日(火)の7限は読書LHRでした。今回は、7月に「奄美大島、徳之島、沖縄県北部及び西表島」の世界自然遺産登録が正式に決定されたことを受け、「椋鳩十で鹿児島島の旅に出よう」と題して、鹿児島島の自然を題材に多くの作品を執筆された椋鳩十さんの作品にふれました。

『大造じいさんと雁』は小学校の教科書にも掲載されていたこともあり、「小学生の時に読んだ話で、懐かしさを感じた。」という感想が多くみられました。また今回の5作品は鹿児島島を舞台にした作品だったために身近に感じた人も多かったようです。それぞれの作品の感想を語り合う時間が少しでもできれば嬉しく思います。



たくさんの新刊本も入りました。朝読書の時間等で読む本を借りてみませんか。



新刊案内



1 君はきっとまだ知らない / 汐見 夏衛 (スターツ出版)

クラス中から無視されていた光夏は、ある日、幼馴染みの千秋、春乃、冬哉と再会。いじめの事実を隠す光夏だが、思い切って打ち明け、前を向けるようになる。しかし、ある違和感に気づいたとき、事態は急変し…。



2 科学者になりたい君へ / 佐藤 勝彦 (河出書房新社)

どうすれば科学者になれるのか? 「インフレーション理論」を提唱した宇宙物理学者・佐藤勝彦が、自身の科学者人生を紹介しつつ、「科学とはどういうものか」「優れた科学者になるためには何をしたらよいか」などを語る。



3 ふたり、この夜と息をして / 北原 一 (ポプラ社)

神奈川県警生活安全サイバー犯罪対策課の桐野良一は、「丹沢山中連続殺人事件」の犯人のPCから、死体で見つかった女の情報を探っていた。その頃、巨額の仮想通貨流出事件が発生していた。シリーズ第2弾。



4 新謎解きはディナーのあとで / 東川 篤哉 (小学館)

警視庁に栄転した風祭警部は、大きなミスを犯して国立署に舞い戻る。麗子の後輩に新人の若宮愛里が加わり、新メンバーで難事件に挑むが、毒舌執事・影山の推理が冴えわたる本格ミステリ。



5 52ヘルツのクジラたち / 町田 そのこ (中央公論新社)

自分の人生を家族に搾取されてきた女性・貴瑚と、母に虐待され「ムシ」と呼ばれた少年。孤独ゆえ愛を欲し、裏切られてきた彼らが出会う時、新たな魂の物語が生まれる。



6 自転しながら公転する / 山本 文緒 (新潮社)

東京で働いていた32歳の都は、親の看病のために実家に戻り、近所のモールで働き始める。結婚、仕事、親の介護、ぐるぐる思い惑いながら幸せを求め姿を描く。



7 犬がいた季節 / 伊吹 有喜 (双葉社)

ある日、高校に迷い込んだ子犬。生徒と学校生活を送ってゆくなかで、その瞳に映ったものとは。昭和から平成、そして令和へ。いつの時代も変わらぬ青春のきらめきや切なさを描く。



8 夜に駆ける / 星野 舞夜 いしき 蒼太 しの 水上 下波 (双葉社)

「小説を音楽にするユニット」YOASOBIの恋愛ソングの原作小説集。『夜に駆ける』『あの夢をなぞって』『たぶん』及び未発表曲の原作小説を加筆修正した決定版!



9 ラストは初めから決まっていた / 小手鞠 るい (ポプラ社)

岡大の教室から巣立って、聖徳太子ゆかりの地、奈良・王寺町へ飛んでいったこと。「恋人の聖地」で、ことりを待ち受けていたのは…。純度100%の恋愛小説。



10 泣くな研修医 / 中山 祐次郎 (幻冬舎)

新米医師の毎日は、何もできず何もわからず、先輩医師や上司からただ怒られるばかり。だが患者さんは、待たなして押し寄せ…。新米医師の葛藤と成長を、現役外科医が圧倒的リアリティで描く医療ドラマ。



11 自宅学習の強化書 / 葉一 (フォレスト出版)

自宅学習を習慣にすれば、吸収する力がぐっと高まり、結果が出る！教育 YouTuber・葉一が、勉強法の見つけ方、計画の立て方、テスト対策、集中力アップの秘けつなどを紹介。



12 星星のペラペラ ENGLISH BOOK / 星星 (飛鳥新社)

実践的ですぐに使える英語フレーズを収録。若者向けのカジュアルな表現も紹介する。SNS で使える略語、一言だけのあいさつフレーズも収録。日本テレビ「ZIP!」の人気コーナーを書籍化。



13 ココがスタートだ!今どきの小論文 / 堀内 剛史 (文英堂)

「小論文と作文のちがって何?」「どうしたら小論文っぽく書ける?」そんな疑問や不安もスッキリ解決。書く前のウォームアップアイデアやスモールステップ解説で、誰でも自力で書けるようになる!



14 どうしても頑張れない人たち / 宮口 幸治 (新潮社)

「どうしても頑張れない人たち」は一定数存在している。彼らはサボっているわけではない。頑張り方がわからず、苦しんでいるのだ。困っている人たちに適切な支援につなげるための知識とメソッドを、児童精神科医が説く。



15 東京サマーセッション / 香坂 茉里 (KADOKAWA)

桜丘高校を卒業してから2年。夏樹たちはそれぞれの夢をかなえるため別々の道を行っていた。あの頃のように毎日会えない日々が続く中、少しずつ関係にも変化が現れて。エピソード3編を収録した短編集。



16 弱キャラ友崎くん Lv.1 / 屋久 ユウキ (小学館)

人生はクソゲー。俺はこの言葉を信条に生きている…はずだった。生まれつきの強キャラ、学園のパーフェクトヒロイン・日南葵と会うまでは! リアル弱キャラが挑む人生攻略論、ただし美少女指南付き!



17 薬屋のひとりごと 10 / 日向 夏 (主婦の友インフォス)

無事に西都に到着した猫猫は、壬氏の火傷がばれないようにとひやひやしながら日々を過ごしていた。そんな中、農村部を視察するために連れて来られた羅半兄とともに農村へ行くことに…。



18 転生したらスライムだった件 17 / 伏瀬 著 みつぱー イラスト (マイクロマガジン社)

「転スラ」の世界を別角度から切り取った短編集。ミヨルマイル、ヴェルグリン、カリギュリオなど、本編では見られないキャラたちの活躍を描く。



19 お探し物は図書室まで / 青山 美智子 (ポプラ社)

悩める人々が立ち寄った小さな図書室。不愛想だけど聞き上手な司書さんが、思いもよらない選書と可愛い付録で人生を後押ししてくれる。明日への活力が満ちてくる、ハートウォーミング小説。



20 漁港の肉子ちゃん / 西 加奈子 (幻冬舎)

男にだまされた母・肉子ちゃんと一緒に流れ着いた北の町。太っていて不細工で、明るい肉子ちゃん。キクリんは、そんなお母さんが最近少し恥ずかしい。港町に生きる肉子ちゃん母娘と人々の息づかいを生き活きと描く。



21 表参道のセレブ犬とカバーニャ要塞の野良犬 / 若林 正恭 (文藝春秋)

航空券予約サイトで見つけた、たった1席の空席。何者かに背中を押されたかのように2016年夏、ひとりキューバへと旅立ったオードリー若林正恭。慣れない葉巻をくわえ、芸人としてカストロの演説に想いを馳せる旅エッセイ。



22 鹿児島島のトリセツ / (昭文社)

火山や化石などの大地の営み、古代より連綿と続く人々の暮らし…。鹿児島県の地形・地質、歴史、産業・文化など多彩な特徴と魅力を地図で紹介。知られているようで知られていない鹿児島県の意外な素顔に迫る。



23 兄の名は、ジェシカ / ジョン・ボイン著 原田 勝訳(あすなる書房)

4歳年上のジェイソンは、サムスの自慢の兄。ただこのごろ、少し様子が変わったみたいだ。一人の子どもがジェンダーや性的指向という問題にどう向き合っていくのかを、わかりやすく、誠実に、時にコミカルに描く。

「最後の頁を閉じた 違う私が出た」 10月27日~11月9日は読書週間です。